

都市システム工学概論(Introduction to Civil Engineering)

担当教員名	友久 誠司	
学科、科目詳細	都市システム工学科 1年 前期 専門科目 必修科目 1単位 講義	
学習・教育目標	(A)(D)(H)	
科目的概要	都市システム工学は国民生活を豊かにし、福祉を増進するための工学であり、市民の日常生活に深い関わりのあることを理解してもらう。	
テキスト(参考文献)	使用教科書 : 澤孝平ほか著、「シビルエンジニアリングの第一歩」、コロナ社、2008	
履修上の注意	既に学習した理科・数学の基礎知識をもとに、工学の専門領域への第1歩となるものである。したがって、興味を覚えたことについては、専門の学術書を探求することを望む。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 筆記試験およびレポート(80%)と授業への取り組み(20%)で評価し、60%以上達成したものを合格とする。	1/3以上の欠課
連絡先	dan@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容

第1週 シビルエンジニアリングとは(1)

第2週 シビルエンジニアリングとは(2)

第3週 構造・橋の技術

第4週 海岸・河川の技術

第5週 地盤・土の技術

第6週 地盤問題(1)

第7週 地盤問題(2)

第8週 中間試験

第9週 建設材料について

第10週 防災技術(1)

第11週 防災技術(2)

第12週 技術開発について

第13週 都市計画について

第14週 環境問題(1)

第15週 環境問題(2)

期末試験